

第15回  
杵築市地域医療フォーラム

---

抄録集

地域を元気にする病院運営を考える！

～病院の元気・地域の元気・市の元気～



日時:2026年3月14日(土) 9:00～12:30

会場:杵築市健康福祉センター 多目的ホール

杵築市・杵築市立山香病院



## 杵築市長(杵築市立山香病院 開設者)

### 永 松 悟 (Satoru Nagamatsu)

第15回杵築市地域医療フォーラムの開催にあたり、ごあいさつを申し上げます。

平素より杵築市の地域医療の充実にご尽力いただいております医療・介護・福祉関係者の皆様をはじめ、地域住民の皆様に心より感謝申し上げます。

この地域医療フォーラムは、市民の皆様が開かれた場として、また市内の医療・介護・行政が手を取り合う連携の場として回を重ね、第15回という節目を迎えました。

現在、地域医療を取り巻く環境は、人口減少や人件費・光熱費の高騰、深刻な人材不足など、極めて厳しい局面にあることは周知のとおりです。しかしながら、医療は単なる「治療の場」とどまらず、市民の皆様が安心してこの地で暮らし、笑い、活動するための、いわば「地域のエンジン」です。市内の医療機関がそれぞれの役割を果たし、地域全体で質の高い医療提供体制が守られることは、すなわち、この杵築市の未来を確かなものにするに他なりません。

今回のメインテーマは、「地域を元気にする病院運営を考える！」であります。

本日は、先進的な取り組みを実践されている大分三愛メディカルセンター様、熊本の谷田（やつだ）病院様、そして野村證券様から、プロフェッショナルの知見をお伺いします。「やりたい！が集まる病院」とはどういうものか。あるいは、「持続可能な提供体制」をいかに構築するか。本市の現状に即した新しい知恵を取り入れ、医療を支える皆様と志を一つにすることで、本市の医療提供体制は、より市民の期待に応え、進化できると確信しております。

本日のシンポジウムには、私も助言者として参加させていただきます。現場の熱い実践報告と専門的な提言を受け、市民の皆様が将来にわたって、「このまちで暮らし、このまちで医療を受けられることが、自分たちの安心と誇りである」と心から確信できるような、希望ある議論が展開されることを期待しております。

本市といたしましても、市民の皆様が将来にわたって安心して暮らせるよう、地域医療の確保と充実に引き続き全力で取り組んでまいります。

本日のフォーラムが、医療・介護・行政・地域がそれぞれの立場を超えてつながり、杵築市の地域医療の未来をともに築いていく第一歩となることを心より願っております。

結びに、本フォーラムの開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本日ご参加の皆様にとって実り多い時間となりますことを祈念申し上げ、ごあいさつといたします。



## 杵築市立山香病院 病院事業管理者兼院長

### 小野 隆司 (Takashi Ono)

今回のフォーラムに共通したテーマは“元気”です。日々問題山積の病院運営をしていると、私自身も“元気”であり続けることは至難の業ではありません。残念ですが、自身が老いたこともあるかも知れません。敢えて“元気”と連呼しておかなければ萎えてしまいそうな自分がいるのかも知れません。物価・人件費高騰などの影響で、医療・介護業界はおそらく今まで経験したことのないほどの苦境に立たされています。軒並み大規模病院が赤字収支になり、その赤字幅の大きさも目を疑うほどです。十分に手当てされないままに働き方改革が断行され、物価高と合わせて経営の根幹を蝕むものになっています。現状に文句を言いだせば怒りにも変わりますが、そんな暗い話ばかりでは全く“元気”にはなれません。長いトンネルでも苦しみ先の先には必ず光が見えるはずなので、今を何とか乗り越えるために最大限の努力が必要と感じています。

現状を踏まえて動き出した当院の“元気”を紹介したいと考えています。時代に抗いながら地域に向かって情報発信し、まずは病院をさらに認知していただき、十分に利用いただくのが本筋と考えています。昨年4月に年間400回の健康出前講座の企画を行政から病院に派遣されたばかりの職員（中根亮）に私からお願いしました。回数は何の根拠もない一見無理な数字の提案でした。パワハラとも取られかねない数ですが、彼の猛烈な動きで実現可能な数字となり、職員は彼の先導で“元気”を共有する目標ツールとなり、健康出前講座が職員のエネルギー源として機能したと感じています。この熱意が徐々に職員に浸透したのか、昨年後半から病床の稼働率も予想以上に上昇し、経営の危機を乗り越える機運が醸成されてきました。今まで以上の支出見直しも進み、苦しい時にこそ力を合わせて基本的な対応力の向上が重要と感じています。

今回のフォーラムでは“元気”を与える講演者たちに参集いただきました。三愛メディカルセンターの秦圭治様からは地域を“元気”にする広報についてお話しいただきます。谷田病院の藤井将志様からは病院が実際に町を“元気”にしている様々な取り組みをご紹介します。お話の内容は私にとって杵築市で今後のお手本となる試みです。野村證券株式会社ヘルスケア・アドバイザー一部クライアント・ソリューションの千葉穰様からは杵築市の医療の理想像についてご助言いただきたいと思います。シンポジウムでは、杵築市医療介護連携課の英哲郎課長から杵築市の医療の現状をご報告いただき、永松市長を交えて皆で“元気”な杵築市の未来を議論したいと考えています。

我々が関われる保健・医療・福祉を通じてもっと杵築市を“元気”にできればといつも考えています。そのためにも今後も病院が元気でいる必要があると考えています。地域に住む人が“元気”でいるには何が必要なのか？まずは地域で幸せに暮らし続けるには何が必要なのか？どうすれば心から杵築市に住みたいと思えるのか？何が重要なのか？“元気”の正体を明らかにしたいと考えています。病院で働く我々は健康の面で支えるのみで貢献度は微力ですが、幸せの重要な要素と考えています。杵築市をもっと“元気”にしたい・・・地域を愛する人々の声が会場に集まればと

## 開催プログラム(予定)

時間	3月14日(土) 杵築市健康福祉センター多目的ホールより 配信
9:00~9:10 (10分)	○開会挨拶 永松 悟(杵築市立山香病院 開設者・杵築市長) 小野 隆司(杵築市立山香病院事業管理者兼院長)
9:10~9:45 (35分)	○実践発表 座長: 杵築市立山香病院 看護部長 大石由香 (1) 病院と地域を元気にする取り組み 杵築市立山香病院 事業係 中根 亮 (2) 「はじめての病院広報」がみてきた“地域” 社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター 経営管理部 法人経営・事業企画支援課 経営企画係長 広報・学童担当 秦 圭治 様
9:45~11:15 (90分)	○基調講演 座長: 杵築市長 永松 悟 基調講演1 講 師: 特定医療法人谷田会・谷田病院 事務部長 藤井 将志 様 演 題: やりたい!が集まる病院と地域 基調講演2 講 師: 野村証券株式会社ヘルスケア・アドバイザー一部 クライアント・ソリューショングループリーダー 千葉 穰 様 演 題: 杵築市における医療のサステナブルな提供体制の構築に向けて ~地域医療連携推進法人の活用~
11:15~11:30	休憩 (15分)
11:30~11:40 (10分)	○シンポジウム導入講演 座 長: 杵築市立山香病院病院事業管理者兼院長 小野 隆司 講 師: 杵築市医療介護連携課長 英 哲郎 演 題: 杵築市の医療・救急の現状
11:40~12:30 (50分)	○シンポジウム(座談会) 座 長: 杵築市立山香病院病院事業管理者兼院長 小野 隆司 テ ー マ: 「地域を元気にする病院運営を考える」 発 言 者: 秦 圭治 様 (社会医療法人三愛会大分三愛メディカルセンター) 藤井 将志 様 (特定医療法人谷田会・谷田病院) 千葉 穰 様 (野村証券株式会社ヘルスケア・アドバイザー一部) 助 言 者: 永松 悟 (杵築市長)
12:30~	閉会挨拶 宇都宮 健士(杵築市立山香病院 事務長)

【実践発表】

(座長:杵築市立山香病院 看護部長 大石 由香)

杵築市立山香病院 事業係

中根 亮 (Ryou Nakane)

---

メ モ

## 病院と地域を元気にする取り組み



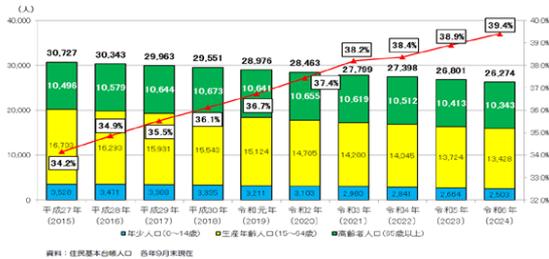
杵築市立山香病院  
総務課 中根 亮

## 1. 杵築市における「地域」と「山香病院」の課題

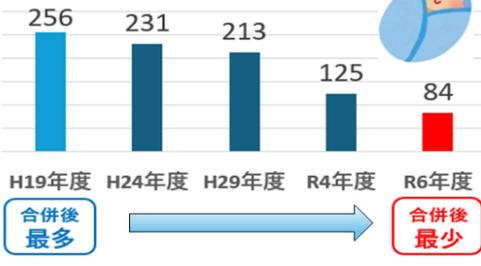


### 人口と高齢化率の推移

合併からすでに旧山香町分(8,000人超)が減少している

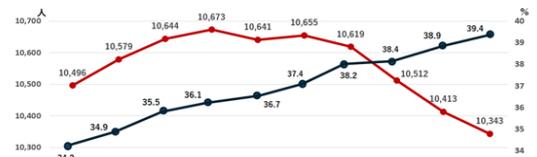


### 出生数減少



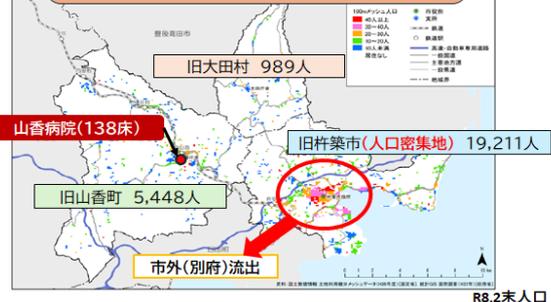
### 地域課題における、病院運営の危機

#### 杵築市65歳以上の人口推移と高齢化率



平成30年度をピークに、高齢者人口(65歳以上)は減少し続けている

### 【病院課題】病院経営を取り巻く厳しい状況



### 入院稼働率



【全国の状況】  
令和6年度 全公立病院の内、86%が経常赤字

## 2. 「地域」と「山香病院」を元気にする取り組み



### 通院支援事業 実施の背景と経緯

事業をはじめたきっかけは？

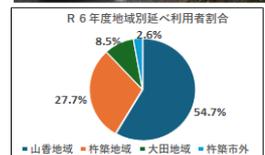
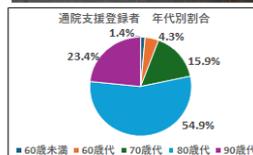
診察時に寄せられた患者さんの声(アンケートの実施)

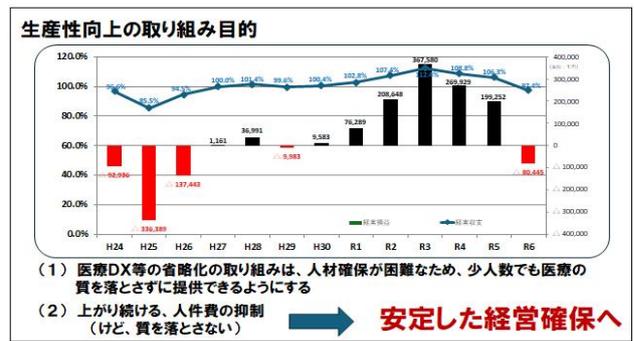
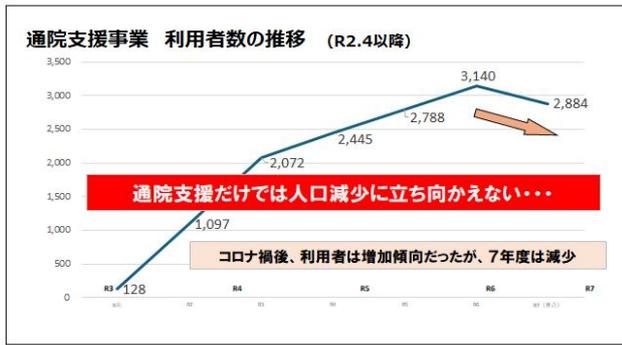
- 自分で通院する手段がない
- 家族のサポートもない(独居・共働き)
- 免許証を返納した
- 免許は返納したいけど、今後の移動が不安
- コミュニティバス停まで歩けない
- タクシーがない

高まる患者さんからの通院に対する不安

事業の目標...田舎住まいでも、地域を元気にするため続けられること

お気軽に通院支援事業をお申し込みください





### 健康出前講座の全力実施！

＜目的＞ 地域の健康増進と、当院が提供できる医療内容を知ってもらう

＜目標＞ 令和6年度・・・28回 → **令和7年度・・・400回**

＜推進方法＞

- 様々な主体、幅広い世代へ積極アプローチ (サロン、行政区、企業等へ、数万件の訪問・電話かけ)
- 地域課題の把握と、効果的な講座の展開 (皆さんの困りごと聴取 → 課題解決へ)
- リピート受講の推奨 (健康行動の定着化、当院との関係性の構築) など

### 《講座メニューの充実》・・・職員から講座メニュー募集(5分・10分・30分・60分もの)

- 病気の予防・ケア
  - フレイル予防
  - 感染症・食中毒予防
  - 認知症予防・ケア
  - 認知症・不安定・びくなどの基礎知識
  - 骨粗しょう症の基礎知識
  - 栄養の基礎
  - おくすりの基礎
  - 骨粗しょう症の予防
  - リハビリのポイント
  - 腰痛・肩痛・膝痛などの改善
  - 認知(せせ)・聴覚(めがね)・夜間トラブルの改善
  - 高齢者との付き合い方
  - 医療安全についての基礎知識
  - 最新ケア
- 救急・介護の基本
  - 介護保険のしくみ
  - 高齢者施設の種類
  - 権利保護 (成年後見など) について
- 当院の紹介
  - 入院・手術・人工透析等のご紹介
  - 訪問看護のご紹介
  - 老人保健施設のご紹介
  - 通院支援サービスのご紹介
  - 安心・便利を実現するデジタル化の取組
  - 医療MaaSのご紹介
  - 医療機器のご紹介
- 当院で受けられる検査・サービス
  - 健診・健康診断・オプション検査のご紹介
  - 内視鏡・腹部超音波・心臓の検査のご紹介
  - 骨密度測定のご紹介
  - CT・MRI・超音波、マンモグラフィなどのご紹介
  - 介護サービスのご紹介
  - 医療MaaSでできる検査
- もしもの時、将来の備え
  - 命の価値の基本
  - 要介護の備え
  - 皆様に身近な人生会議(FF)の活用
  - 介護のすすめ
  - 医療安全についての基礎知識

出前講座に合わせて、以下の検査を実施できます！お気軽にお申し付けください。

- 骨密度測定
- 骨粗しょう症検査
- フレイルチェック
- 聴覚検査
- 認知機能検査
- 血糖検査

無料検査

特に、  
●個人の健康状態に気付けるもの(検査や紙面チェックはok)  
●どう予防すればよいかを直接学べるもの  
などを充実させました！





【実践発表】

(座長:杵築市立山香病院 看護部長 大石 由香)

## 演題 「はじめての病院広報」がみてきた“地域”

社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター  
経営管理部 法人経営・事業企画支援課 経営企画係長  
広報・学童担当



秦 圭治 氏 (Keiji Hata)

---

### 経 歴

2006年高知大学人文学部卒業後、金融営業マンとして大分県内にて勤務し、1日平均50件超の飛び込み営業を経験。2007年エフエム大分に入社後、営業推進部にてイベント・周年事業リーダーなど多数担当。2016年社会医療法人三愛会初めての広報専任者として入職。法人全体の広報・営業・ブランディング活動、コロナ対応広報に従事。学童の設立や新規イベント企画を多数行い、全国の病院広報イベントでも多数の講演、受賞歴がある

### メ モ

# 「はじめての病院広報」 がみてきた“地域”

大分三愛メディカルセンター 広報責任者  
FLAG Works 代表  
◎ 志保

2020.3.14 第13回丹波市地域医療フォーラム



## 大分市 地域の病院

社会医療法人三愛会  
大分三愛メディカルセンター

**190**床

**22**診療科

**2**次救急病院



大分三愛メディカルセンターの  
コロナ対応

新築～中修繕完成  
**2～25**床

2021年5月  
**専用病棟** 転換

専任医師  
**1080**名超  
大分県内トップレベル

## 三愛の広報

2016年 専属担当  
2023～2名体制  
(法人全体)

## 活動内容

メディア対応	ホームページ制作 管理
各種広報誌 制作	イベント立案
院内報 制作	医療機関 営業訪問
メディアCM 制作	掲示物制作 管理
メディア企画 立案	コロナ情報管理 周知
撮影業務	SNS管理
広報委員会	接遇委員会
	+学童運営

## “地域”密着

法人キャッチコピー

ひとに笑顔と  
ちいきに愛を

## 10年まえ（2016年）のはなし

約10年のラジオ局 営業マン 経験を  
↓  
三愛会 はじめての「広報担当者」になる

## “医療”も”地域”も素人

- ・メディア（広告・営業系）のみの業務歴
- ・当時32歳 あまり通院することはない
- ・「地域」ってなんだ？



## “三愛”の方も、“広報”の素人

はじめて「広報専属」も採用した3つの理由

- ①「最近、広報に力を入れる病院が増えているらしい」
- ② 数か月後に健診センター開設、キッチンと広報活動も。



## 実際の地域の認識は...

③ 意外と「ちゃんと」知られていない...

「あるのは知ってるけど...」 「強みはわからない」  
 「どんな病院が知らない」 「昔のイメージが...」




## 病院広報・黎明期の現実

### 3大「ない」

金 （広報・広告・イベント予算）  
 人手・時間 （1人で全部やる）  
 理解 （「広報担当？ 要るの？」）



## 病院広報・黎明期の現実

### 3大「ない」

病院上層部の理解

**三愛には、あった！**




## ブランディング

“地域”の病院として  
 “地域”を巻き込んでいく




## “地域住民”を巻き込む

オリジナル意見交換会  
 各職種と市民の  
 “ホンネ”質問&討論




## “地域住民”を巻き込む

ポスター撮影  
 コピーイメージに  
 合致した展開を




## “地域企業”を巻き込む

広報誌 展開  
 店舗紹介




## “地域の子ども”を巻き込む

キャラクター制作  
 原案と投票  
 「地域でつくる」キャラ




### “地域の子ども”を巻き込む

キャラクター制作  
原案と投票  
「地域でつくる」キャラ




### “地域の子ども”を巻き込む




### “コミュニティ”を巻き込む

出前講座や  
学校教育など  
依頼はすべて受ける





### “メディア”を巻き込む

医療知識向上として  
各メディア展開

新聞・テレビ・ラジオ・雑誌





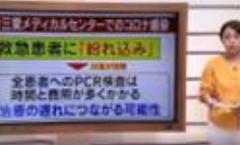
### “メディア”を巻き込む

コロナ対応の現状でも  
強力な情報周知に




### “メディア”を巻き込む

コロナ対応の現状でも  
強力な情報周知に

### “有名人”を巻き込む

地域貢献イベント  
コロナ禍でも楽しみを  
楽しめる内外研修




### “職員”を巻き込む

内部みんなで  
“地域を考える”機会を

あなたの言葉が、  
みんなの理想になる。

三愛会  
法人キャッチコピー  
募集!






### あえての情報公開② 広報誌

■大分合同新聞 (2冊)  
 ■m3.com  
 ■朝日新聞社  
 ■朝日新聞社WebPage3  
 ■メディアカール・アールビロジャパン  
 ■病院新聞

■病院広報アワード2021 応募部門 2位  
 ■読者が「地方」化する効果

差別で精神的負担増れ上がる

地域の記録、記録誌発行

6:15

# い3でい 特集

6:18

イメージ

病床利用率 7割超え  
医療機関の負担高まる

県内の病床利用率  
きのう73.3%と 過去最高  
→きょうも72.5%

### 続きゆく、「広報にできること」

情報収集 ... スピードと正確性  
 情報伝達 ... 誤解なく正確に伝える

「理解」の促進

### コロナに限らず

“病院広報”が“地域”に求められているもの

できる? ようで  
 ものすごくむづかしい  
 でも スゴく大事

地域が求める医療介護ニーズを「伝える」こと。

情報があふれる現代

### 「知る」、ということが

“元気に過ごす”  
 “元気に生きる”ための

地域の健康につながっている。

### コロナを経て、変わる考え

職員（内部）への想い

### コロナを経て、変わる考え

### コロナを経て、変わる考え

職員が元気でなければ、  
 良い医療・介護はできない。

### コロナを経て、変わる考え

職員が元気でなければ、  
 “地域”を“元気”にできない。



【基調講演】

(座長: 杵築市長 永松 悟)

## 演題 やりたい！が集まる病院と地域

特定医療法人谷田会・谷田病院(熊本県甲佐町) 事務部長

藤井 将志 氏 (Masashi Fujii)



---

### 経 歴

早稲田大学政治経済学部を2006年に卒業。医療経営コンサルティング会社である(株)アイテック、(株)MMオフィスを経て、2012年から沖縄県立中部病院・経営アドバイザーとして(NPO法人病院経営支援機構所属)経営支援を行う。2015年から医療法人谷田会・谷田病院の事務部長に着任。

その他、事業継承した複数の医療法人の理事、ひとまちづくり法人パレットの理事、2020年から病院経営支援事業である医療環境総研(株)を立ち上げる。医療経営人材の集うオンラインサロン病院事務の知恵袋を運営。2025年からは日経ヘルスケアの巻頭コラムを連載。これまで経営改善に関わった医療機関・介護施設は60施設程度。大学講師は、熊本保健科学大学、

### メモ





### 第2回 繋げるまちづくりセミナー in 熊本

内閣府地方創生推進事務局では、地方自治体、まち・ひと・しごと創生の実現に向け、地域創生や地方創生推進の取組として、「繋げるまちづくり」を推進しています。本セミナーでは、地方自治体、まちづくり関係者、農工商関係者等を対象に、繋げるまちづくりの意義等について、関係者の声から参加者が考えていただくこと、パネリストディスカッションを開催します。

日時：7月30日(木) 14:00～17:30 (開場13:30～)  
会場：熊本県「県民会館2階大会場」(熊本県熊本中央公民館隣)

参加費：無料  
定員：100名

趣旨：1 熊本県産品を 熊本産品を軸としたまちづくりの取組について、関係者の声から参加者が考えていただくこと、パネリストディスカッションを開催します。 2 熊本県産品を軸としたまちづくりの取組について、関係者の声から参加者が考えていただくこと、パネリストディスカッションを開催します。

パネリスト：熊本県産品を軸としたまちづくりの取組について、関係者の声から参加者が考えていただくこと、パネリストディスカッションを開催します。

主催：内閣府 地方創生推進事務局、熊本県、熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会

### 農林水産省

平成30年度農山漁村振興交付金（農泊推進対策（広域ネットワーク推進事業を除く。））の公募（第1回）について

一般社団法人パレット

甲佐町で子どもを育てたい、暮らしたいと思われ、ひとまちづくり法人

農泊を軸としたまちづくりの取組について、関係者の声から参加者が考えていただくこと、パネリストディスカッションを開催します。

### 3-15. まちづくり事例紹介②：平成30年度 農産漁村振興交付金

認定いただきました！

No.	交付金種別	交付金用途	申請者
1	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
2	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
3	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
4	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
5	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
6	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
7	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
8	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
9	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
10	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
11	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
12	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
13	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
14	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
15	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
16	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
17	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
18	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
19	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会
20	農産物	農産物	熊本県産品を軸としたまちづくり推進委員会

### 2018年7月31日 6団体による連携協定締結式

「甲佐町における歴史的資源を活用した地域活性化及び地方創生推進に関する連携協定」締結式

甲佐町と甲佐町高工会、(株)NOTE、(一社)パレット、医療法人会田会谷田病院、(株)肥後銀行が、空き家や甲佐町の自然等の歴史的資源を活用し、街並み整備や観光振興等に関する取組みを連携して行うことで、甲佐町の交流人口を増やし、地域の活性化及び地方創生の推進に寄与するものです。

### 医学部生が輩出し続けられる地域へ

子ども塾 夢の扉

「企業との連携」事例がもしろいと九州内の総合型地域スポーツクラブでも話題に

「子どもミライ塾」コンセプト「自ら進んで学ぶ」

「教材は自由」

### v2リーグへ

全国大会出場

スポーツ支援

### 町内にホテルの復活 NIPPONIA 甲佐 疏水の郷

NIPPONIA 甲佐 疏水の郷 KOSA CANAL TOWN





古民家を改修して寮に！

甲佐やな場

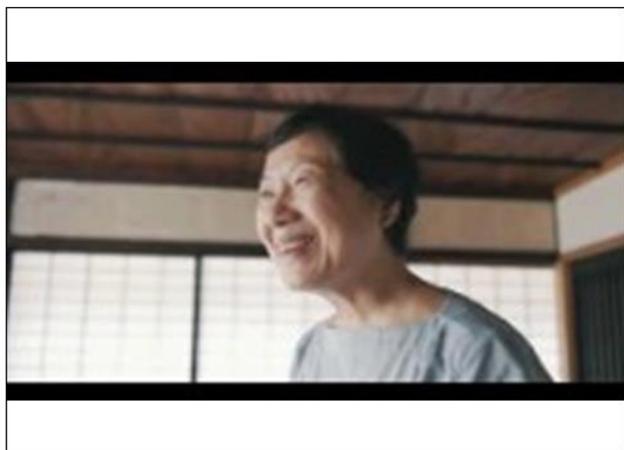


390年前の寛永10年、当時の肥後藩主・細川忠利によって造られた「水田用水の場」がその後、代々の藩主が毎年とれたての落ち鮎を楽しみに訪れる場所として広がり「甲佐町やな場」として現在まで受け継がれてきました

コロナ禍を経て、無事3年ぶりに営業再開



気づいたら健康になるものづくり



とうもろこし収穫祭



やっだ農園の収穫をイベントに

やっだのお米 稲作体験



やっだのお米を作ろう 熊本大学生

## ちいここ (医学部生コミュニティ)

**医学部生が地域を体験**

タイのコンケン大学の公衆衛生学部

**セカダイ×谷田病院**  
セカダイ生と甲佐町を楽しむ

医療・介護・地域インキュベーション

NTT 西日本

10-10

介護施設向けDX

アリスラント

ツムラさんと包括協定  
漢方薬の材料栽培

ツムラ

### 組織内の多様性強化

YATSUDAHOSPITAL 投稿

yatsudahospital

21:56

いいね! : mukuchichi, 他51人

yatsudahospital 熊本県立高等技術専門学校より実習生が見られています

約2週間の実習になります

この方は色々体験したいと、とても前向きで頑張っています

### 誰もが働ける職場を旨として

仕事を選べる就労支援

就労継続支援B型  
やつだわーくらぼ  
Yatsuda Work Lab

こんな仕事があります!

- 売場商品陳列、レジなど
- 院内作業 シーツ交換、清掃、洗濯、薬剤配達、事務など
- 公簿管理
- あゆみやなま 下駄、造りこ、調理補助
- シフトラン
- ランドリ
- 洗濯機やタオルなどの洗濯
- 生活系ホテル
- やつだ産科 産付け、草刈、収穫作業

したい仕事や興味がある仕事を選んでます!

## コミュニティナース・みどり保健室

地域の方々が安心して生活できる架け橋となる活動を行う看護師【みどり保健室】が誕生

### 西本真生堂 → みんなの売店

子供達のみんなの売店

今後の展開



さまざまなメディアで取り上げていただきました



くまもとのドライブ×SPICE ムック本



トラベル誌に甲佐の名前が入る日が来るとは数年前なら想像もできなかった



町長飲み会

超、自由。  
cho-juu park  
Koso, Kumamoto

高齢者デイ、障害者デイ、健康食レストラン、地域の図書館、捨て猫公園、ショップ、虫で保護、交流の場



甲佐町をキャンパスに見立てた「学びと交流のプラットフォーム」  
九州のど真ん中で、  
おもしろく学ぶ。

遊びに来てください!



fujii@yatsuda-kai.jp

【基調講演】

(座長:杵築市長 永松 悟)

## 演題 杵築市における医療のサステナブルな提供体制の構築に向けて

～地域医療連携推進法人の活用～

野村證券株式会社ヘルスケア・アドバイザリー部  
クライアント・ソリューショングループリーダー



千葉 穰 氏 (Yutaka Chiba)

### 経 歴

1999年東北大学理学部卒業後、野村證券株式会社入社。株式上場・ファイナンス・M&A・事業承継・コンサル案件等のコーディネートを中心とした投資銀行ビジネスを約15年担当。地方自治体健康福祉局医務課への2年間の出向を経て、2016年より野村ヘルスケア・サポート&アドバイザリー株式会社にて医療法人のM&A、民間病院の事業承継コンサルティング業務、地域医療連携推進法人の設立支援や調査研究業務、国立大学病院の不動産活用検討業務に従事。

※地域医療連携推進法人とは？

2017年(平成29年)の医療法改正により制度化された仕組みで、複数の医療機関や介護事業者等が参加し、地域全体で効率的かつ質の高い医療・介護サービスを提供することを目的とする法人制度である。機能分担や連携強化、人材・医療資源の共同活用を進め、持続可能な地域医療体制の構築を図る

### メモ

杵築市地域医療フォーラム

杵築市における  
医療のサステナブルな提供体制の構築に向けて

野村證券株式会社  
ヘルスケア・アドバイザー部

2026年3月14日

© Nomura | STRICTLY PRIVATE AND CONFIDENTIAL

はじめに

本日は「杵築市における医療のサステナブルな提供体制の構築に向けて」と題してお話をさせていただきます。地域医療連携推進法人とは、参加法人（医療機関等）がそれぞれ独立した経営を維持しながら、医療を中心とした連携を推進するための枠組みです。これはアライアンスの一形態であり、地域の医療提供体制を維持・継続していくうえで有効な手段、選択肢の一つとなります。

全国的に少子高齢化の影響で医療介護の需要は将来的に大きく変動することが予想されています。杵築市では、医療需要が今後、多くの地域で減少に転じる見込みです。そのため、中期的に医療機関の経営において、大きな戦略の変更が必要となる可能性があります。

上記を踏まえ、本日は地域医療連携推進法人の制度概要や事例をご紹介しますとともに、杵築市を念頭に置いたサステナブルな医療提供体制に関するアイデアについてもご紹介させていただきます。

本日のお話が皆様のご参考となれば幸いです。

目次

野村グループの医療に関する取組	P. 3
医療を取り巻く環境変化と地域医療連携推進法人の概要	P. 8
地域医療連携推進法人の活用事例	P. 18
杵築市における医療のサステナブルな提供体制の構築に向けて	P. 31

野村グループの医療に関する取組

野村グループの医療に関する取組

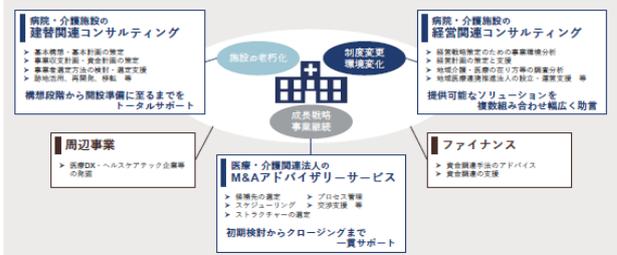
社会的公共インフラかつ地域社会における重要な存在である医療業界は、少子高齢化に伴う医療需要の減少、病院や介護施設等の施設の老朽化など様々な課題に直面しています。

野村グループ（野村證券ヘルスケア・アドバイザー部）では、上記の課題に対して、金融・不動産等のノウハウを活用し、ヘルスケア分野における豊富なコンサルティング実績に基づき、高度なアドバイザーサービスを提供しております。



ヘルスケア・アドバイザー部の概要

後継者が不在等の事情による第三者への譲渡、事業拡大、再編や統合などのM&Aのアドバイザー業務に加え、地域において必要な機能や担うべき役割の検討支援（地域医療連携推進法人やあり方検討）や病棟機能転換等の経営改善コンサルティング、病院施設の建替えにおけるコンサルティング業務を実施しています。



※野村グループでは、医療・介護分野におけるサービス内容を向上させることを目的に、野村證券と野村ヘルスケア・アドバイザー部が2024年5月15日付で合併し、野村ヘルスケア・アドバイザー部とアドバイザー部を統合し、野村證券に統合されたヘルスケア・アドバイザー部に改称されました。

Healthcare note について

主な業務以外にも、定期的な刊行物であるヘルスケアノートの発行、各種セミナーの開催に取組んでいます。



地域医療連携推進法人に関する取組

地域医療連携推進法人に関しては、各種セミナー講演に加え、「地域医療連携推進法人が行う取組に関する調査研究」（厚生労働省より受託）にも取組んでいます。



## 医療を取り巻く環境変化と 地域医療連携推進法人の概要

### 医療提供体制の変遷

医療提供体制について「量の拡充」「病床規制による見直し」「機能分化」とキーワードが  
移り変わっています。

区分	年代	主な取り組み	主要となる疾病等
医療基盤の整備と 量の拡充の時代	1940	<ul style="list-style-type: none"> <li>公的・民間病院の整備・充実</li> <li>医療法の制定（1948年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>急性感染症</li> <li>慢性感染症</li> <li>公害</li> <li>交通外傷</li> </ul>
	1985	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民皆保険制度の実現（1961年）</li> <li>老人医療無料化（1973年）</li> </ul>	
病床規制を中心とする 医療提供体制の 見直しの時代	1985	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1次医療法改正（1985年）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県医療計画制度の導入</li> <li>病院の新規開院や病床規制</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病</li> </ul>
	1994	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師数の抑制</li> <li>介護サービスの整備</li> </ul>	
医療施設の機能分化と 患者の視点に立った 医療提供体制の 整備の時代	1994	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療費抑制政策                             <ul style="list-style-type: none"> <li>社会保険料の見直し</li> <li>診療報酬マイナスイテ</li> </ul> </li> <li>医療施設の機能分化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>施設や病床種別の見直し等</li> </ul> </li> <li>介護保険制度の創設（2000年）</li> <li>地域医療連携推進法人制度の創設（2017年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん、脳卒中、 心筋梗塞</li> <li>認知症</li> </ul>

出典：厚生労働省「医療提供体制の変遷」より作成

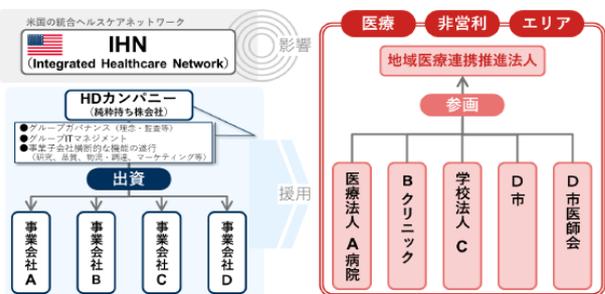
### 創設の経緯

- 2012年～2013年 社会保障制度改革国民会議**  
 国機の世代がすべて75歳以上となる2025年を念頭に、段階的に実施すべき改革の方向性が示される。病院完結型から地域完結型への変遷が強調。
- 2013年 産業競争力会議医療・介護等分科会において「非営利ホールディングカンパニー法人制度」の創設を提唱**
- 2014年1月 安倍総理発言 @ダボス会議**  
 日本にも、Mayo Clinicのような、ホールディング・カンパニー型の大規模医療法人ができてしかるべきだから、制度を改めるようにと、追加の指示をしました。
- 2014年6月 日本再興戦略 改訂2014が閣議決定**  
 「非営利ホールディングカンパニー法人制度（仮称）」の創設について言及
- 2015年9月 改正医療法が成立（地域医療連携推進法人制度創設）**
- 2017年4月 地域医療連携推進法人制度が施行される**

10

### 地域医療連携推進法人制度とは

従来通りの独立経営を維持しつつ、医療機関の機能分担・連携を図り、ヒト（医師等）・モノ（医療機器等）・カネ（資金）、情報を有効に活用する仕組みになります。制度設計にあたっては、米国のIHNや、純粋持株会社の仕組みも参考にしながら厚生労働省の審議会で議論が進められてきた経緯があります。



出典：経済産業省「非営利株式会社法整備」より作成

### 地域医療連携推進法人制度 ～創設の趣旨～

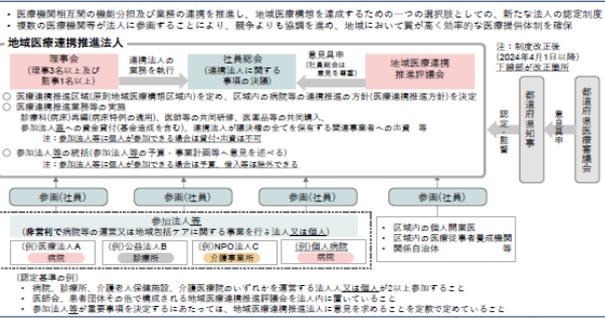
- 患者がその状態に応じた適切な医療を受けながら、住み慣れた地域で生活できるように、**医療機関の機能分担・連携を図り、地域医療構想の達成、地域包括ケアシステムの構築を進めるための一つの選択肢、手段の提供**
- 地域医療連携推進法人制度は、地域医療構想を達成するための一つの選択肢として、複数の医療法人等に関する**統一的な事業実施方針を決定し、横の連携を強化することで、競争よりも協調を進めるとともに、グループの一体的運営によりヒト（医師等）・モノ（医療機器等）・カネ（資金）を有効に活用することで、地域において良質かつ適切な医療が効率的に提供される体制を確保する**

地域医療連携推進法人は従前どおりの独立経営を維持しつつ、  
地域内の他の法人（医療施設等）と連携していくモデルになります。

出典：厚生労働省「医療法人の事業展開等に関する検討委員会」より作成

### 地域医療連携推進法人制度の仕組み

2つ以上の法人等が新たに一般社団法人を設立し、都道府県知事に認定を受け、医療連携推進方針に基づき、連携していく仕組みになります。



出典：厚生労働省ホームページ「地域医療連携推進法人創設について」より作成

### 地域医療連携推進法人制度 ～制度のメリット～

病床融通等が法制度上のメリットになりますが、従来の枠組みを超えた連携が進んでいます。

地域医療連携推進法人化のメリット（グループの継続、意思決定の継続、資産保有の継続）

法制度上のメリット	医療機能の分化・連携を推進する上で病床の再編が有効となる場合において、病床の融通を、参加法人間で行うことを可能とする
(1) 病床の融通	医療機能の分化・連携を推進する上で病床の再編が有効となる場合において、病床の融通を、参加法人間で行うことを可能とする
(2) 資金貸付	参加法人への資金貸付を可能とする
(3) 出資	地域医療連携推進法人は、一定の要件により、介護サービス等を行う事業者（100%出資会社に限る）に対する出資を可能とする
法人運営上のメリット	
(1) 患者紹介・逆紹介の円滑化	カルテの統一化、重複検査の防止、スムーズな転院
(2) 医薬品・医療機器等の購入の共同交渉	経営効率の向上
(3) 医師（医療従業者）・医療機器の再配置	法人内の病院間での適正配置 等

出典：国土交通省「地域医療連携推進法人創設に関する検討委員会（平成23年11月29日）」より作成

### 地域医療連携推進法人制度 取組例

医療に加え、経営、承継の連携など様々な取組が進んでいます。

医療の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様なデータを一元管理するシステムを構築し、入院調整を効率化</li> <li>特定の診療分野の連携 (ex. がん治療、透析、放射線治療、脳神経外科領域の連携)</li> <li>専門的医療を担う勤務医と開業医の相互交流システムの構築</li> </ul>
経営の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域全体で人材マネジメント（在籍型出向を活用）</li> <li>統括機能（参加法人の予算・事業計画に意見具申）の活用により、複数の自治体が連携する仕組みを長期的に確保</li> <li>連携法人内全体でのスケールメリットを活かした業務再構築や専門人材活用</li> <li>給食サービスの共同化（セントラルキッチンを活用等）</li> <li>小規模な訪問看護ステーションの再編統合</li> <li>100%子会社の活用（医療介護周辺サービスの展開等）</li> </ul>
承継の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加法人間で各施設の後継者育成を協力</li> </ul>

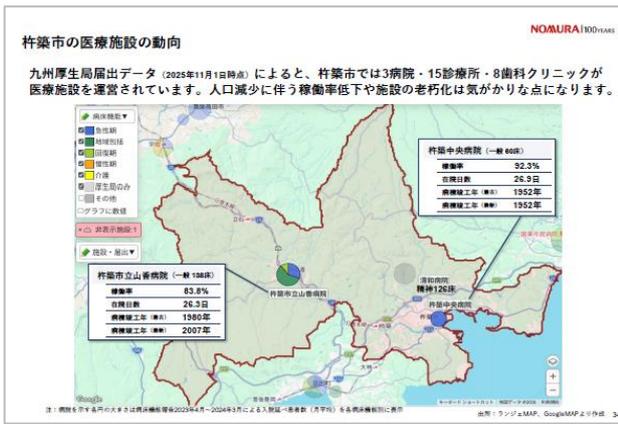
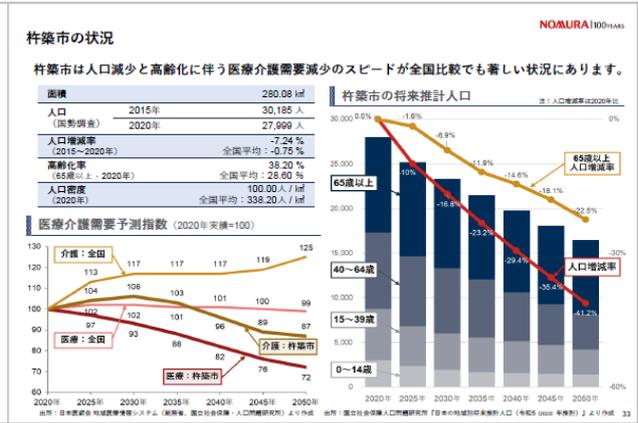
15





前章までのふりかえり

地域医療継続に向けて、  
地域医療連携推進法人では理念を共有し、  
様々な創意工夫（横の連携）が実践されています。



地域課題への対応

団塊の世代が超高齢化を迎える中、人口減少地域では提供する医療機能や施設の状態（老朽化等）によって厳しい経営も予想されますが、地域にとって医療は撤退できないインフラになります。

将来を見据え、広域かつ長い時間軸で地域にとって最適化された医療機能について考え、様々な課題に対応してみたいかがでしょうか。

医療資源の有効活用について早期着手することで、地域としてのリスクマネジメントに繋げてみたいかがでしょうか。

地域内での医療資源の有効活用アイデア

医療資源の有効活用の取組みアイデアとしては下記が考えられます。

**組織を超えた人材マネジメント**  
(人材交流・有効活用)

- 医療従事者の研修や配置は地域内でコントロール
- 人材活用について、お互い「取り合う」のではなく「育て合い」、他産業・他地域への流出を防ぐ

**医療需要に応じた将来を見据えた施設整備**

- 医療機関の存続(空白エリアを作らない、遠方受診回避も)
- 人口減少を見据えた機能見直し(高齢者の救急対応強化、すみ分けも)

**経営ノウハウの共有・相互支援**

- 個別の経営努力に加えて、地域全体の業務の標準化・効率化も期待できる



地域における  
サステナブルな医療提供体制の  
構築に向けて、  
連携の議論が深まる  
きっかけになれば幸いです。

本資料の留意事項について

- 本資料はご参考のために、野村證券株式会社が独自に試算・作成した資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料中の内容は作成日現在における想定にすぎず、実現性を保証するものではありません。本資料の作成に関しましては弊社が考えられる範囲を尽くしておりますが、内容の正確性や完全性を保証するものではありません。また、全てのリスク・問題点を特定・示唆できているとは限りません。本資料に関する事項についてお客様の意思決定を行う場合には、事前にお客様の弁護士、会計士、税理士等の専門家にご確認いただきますようお願い申し上げます。
- 本資料において、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券届出書及びプレスリリース等の情報に基づいて作成している場合、野村證券株式会社はそれらの情報をもとに独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。
- 本資料のいかなる部分も一切の権利は野村證券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い申し上げます。

【シンポジウム導入講演】

座長：杵築市立山香病院  
病院事業管理者兼院長 小野 隆司

## 演題 杵築市の医療・救急の現状

杵築市医療介護連携課長

英 哲郎 (Tetsurou Hanabusa)

---

メモ



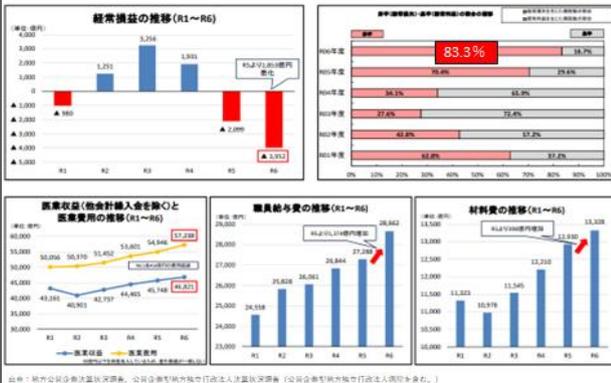
第15回 杵築市地域医療フォーラム  
杵築市の医療・救急の現状

2026年3月14日  
医療介護連携課



- 公立病院の経営状況
- 人口の推移
- 東部医療圏の状況
- 市内の医療資源
- 受療動向
- 救急搬送の状況

公立病院の令和6年度決算の状況



日本病院会・全日本病院協会・日本臨床医会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会・全国自治体病院協議会

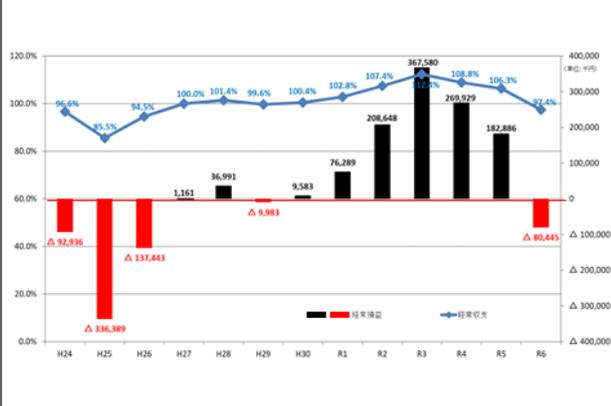
ご存じですか？  
あなたの街の病院がいま危機的状況なのを！！

地域医療はもう崩壊寸前です

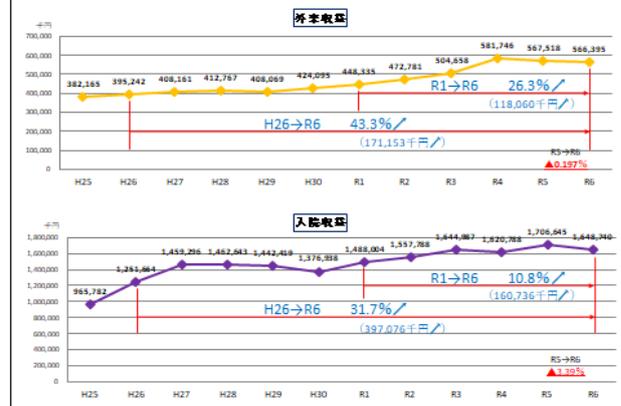
1. 診療報酬は公定価格です。しかし物価・賃金の上昇に対応して診療報酬が上がっていません。
2. 結果、多くの病院は深刻な経営難に陥っています。
3. また、医療・介護に従事する数多くのスタッフの賃金を、他産業と同じように上げることが難しくなっています。
4. 物価・賃金の上昇に適切に対応した診療報酬の仕組みが必要なのです。

このままでは  
ある日突然、病院がなくなります

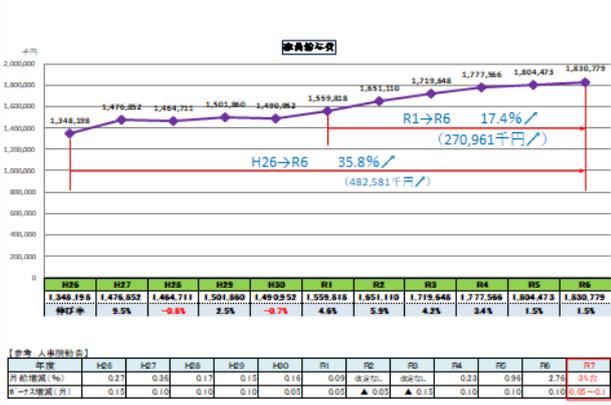
市立山香病院 決算の推移



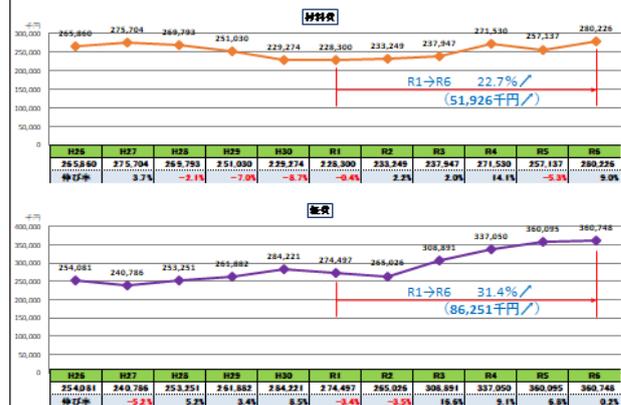
医療収益の推移



医療費用(職員給与費)の推移



医療費用(材料及び経費)の推移



## 病院負担軽減の取り組み

### ・過疎対策事業債の活用

一般会計会計から元利償還金の全額を繰り出すことで、70%の地方交付税措置がある。通常は、病院事業債の借入で、25%の普通交付税措置を受ける。

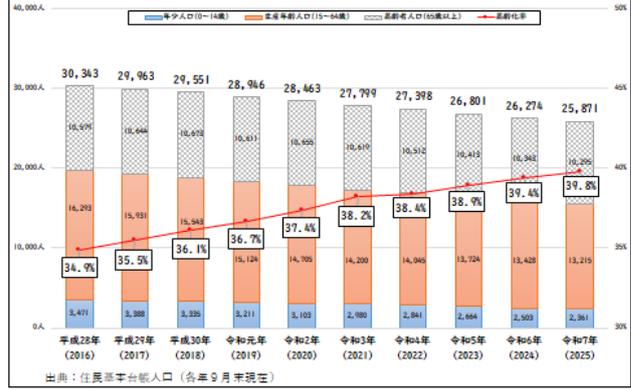
### ・国補助金の活用

令和6年度に導入した医療Ma a S車両は、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用した。事業費約3,500万円の2分の1を充当した。

### ・病院事業債（特別分）の活用

機能分化・連携強化を図る施設・設備の整備について、元利償還金の40%の普通交付税措置を受けることができる。

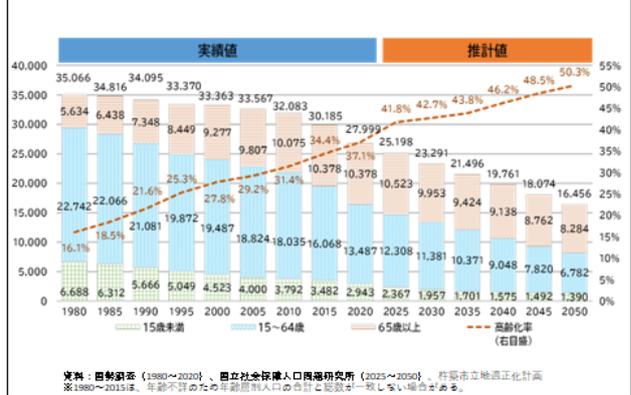
## 年齢区分別人口と高齢化率の推移



## 地域別人口の推移



## 将来人口推計



## 将来人口推計



## 大分県の二次医療圏

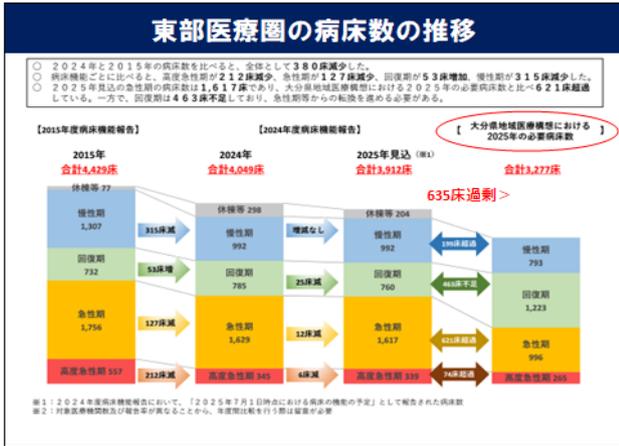


## 東部医療圏の病床数

区分	人口(人)	一般病床+療養病床	
		実数(床)	10万人対病床数
全国	120,576,000	1,222,360	1,013.8
大分県	1,084,710	14,086	1,298.6
東部医療圏	191,138	3,494	1,828.0
杵築市	25,810	198	767.1
別府市	112,426	2,779	2,471.8
国東市	24,180	279	1,153.8
日出町	27,219	238	874.4
姫島村	1,503	0	0.0

## 人口10万人/病床数

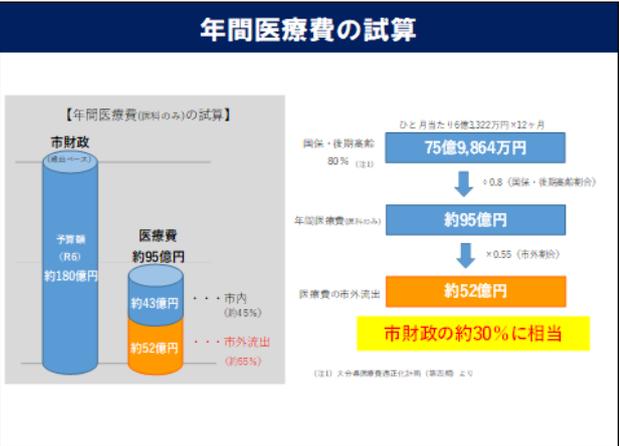
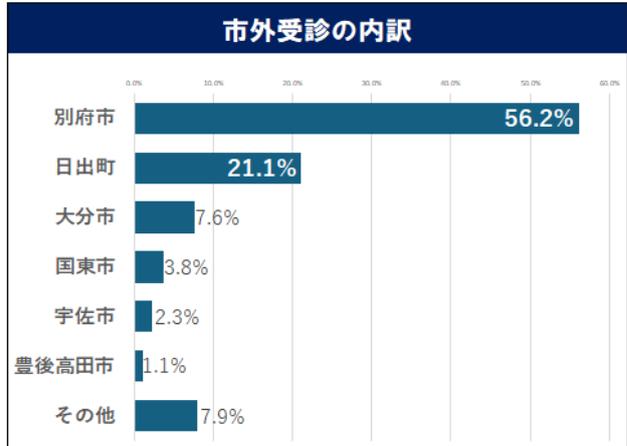
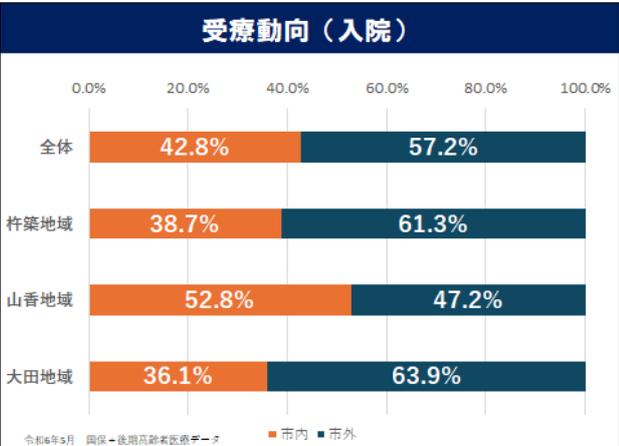
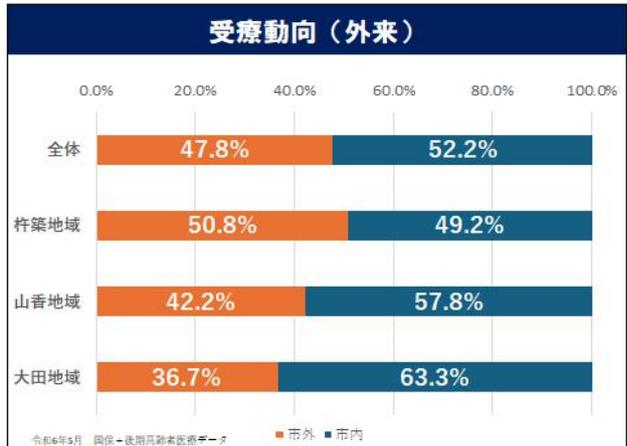
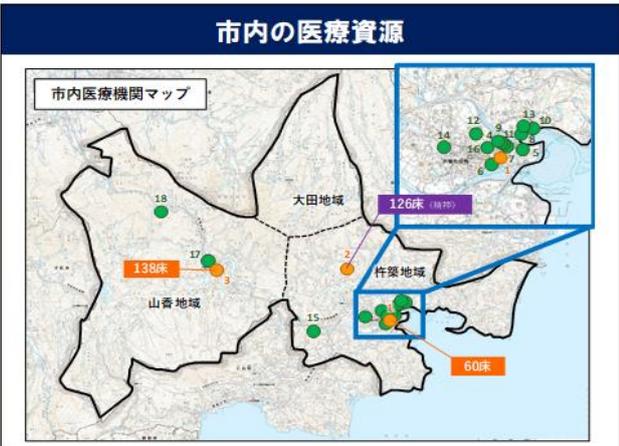




### 市内の医療資源

平成27(2015)年度末				令和8(2026)年2月末現在			
No.	区分	医療機関名	病床数	No.	区分	医療機関名	病床数
1	病院	杵築中央病院	60	1	病院	杵築中央病院	60
2	病院	杵築オレンジ病院	126	2	病院	杵築中央病院	126
3	病院	山香 杵築市立山香病院	138	3	病院	山香 杵築市立山香病院	138
4	病院	山香 やまが穂堂病院	47	4	病院	山香 やまが穂堂病院	47
5	診療所	杵築 いちみや病院		5	診療所	杵築 いちみや病院	
6	診療所	杵築 伊藤小児科歯療科		6	診療所	杵築 伊藤小児科歯療科	
7	診療所	杵築 伊藤皮膚科		7	診療所	杵築 伊藤皮膚科	
8	診療所	杵築 福留整形外科クリニック		8	診療所	杵築 福留整形外科クリニック	
9	診療所	杵築 山崎外科	5	9	診療所	杵築 山崎外科	5
10	診療所	杵築 まつぎ眼科	6	10	診療所	杵築 まつぎ眼科	6
11	診療所	杵築 杵築泌尿器科クリニック		11	診療所	杵築 杵築泌尿器科クリニック	
12	診療所	杵築 くまもとコロロクリニック		12	診療所	杵築 くまもとコロロクリニック	
13	診療所	杵築 くりやまレディースクリニック	13	13	診療所	杵築 くりやまレディースクリニック	13
14	診療所	杵築 大分県厚生連しおほま診療所		14	診療所	杵築 しおほま診療所	
15	診療所	杵築 宮内内科診療		15	診療所	杵築 宮内内科診療	
16	診療所	杵築 山崎内科診療		16	診療所	杵築 山崎内科診療	
17	診療所	杵築 みやうちウィメンズクリニック	19	17	診療所	杵築 みやうちウィメンズクリニック	19
18	診療所	杵築 津田内科診療		18	診療所	杵築 津田内科診療	
19	診療所	杵築 徳丸診療		19	診療所	杵築 徳丸診療	
20	診療所	山香 佐藤診療		20	診療所	山香 佐藤診療	
21	診療所	山香 菅原診療		21	診療所	山香 菅原診療	
22	診療所	山香 菅原診療山崎山崎 湯崎		22	診療所	山香 菅原診療山崎山崎 湯崎	
23	診療所	大田 大野診療		23	診療所	大田 大野診療	

1病院、5診療所が減少!



### 救急医療体制

二次医療圏	救急医療圏	市町村	医療機関名	病床数	救急救命センター	第二次救急医療機関	救急告示病院
東部医療圏	東部医療圏	杵築市	1 杵築市立山香病院	138		○	○
			2 杵築中央病院	60		○	○
		別府市	3 国立病院機構別府医療センター	449		○	○
			4 大分県厚生連鏡見病院	226		○	○
			5 中村病院	183		○	○
			6 国家公務員共済組合連合会 新別府病院	269	○	○	○
			7 別府中央病院	146		○	○
			8 黒木記念病院	174		○	○
			9 内田病院	81		○	○
			10 サンライズ漢井病院	142		○	○
			11 鈴木病院	40		○	○
			12 国東市民病院	198		○	○
		13 あおぞら病院	84		○	○	
		大分	14 大分徳立病院	509	○	○	○
			15 大分市医師会立アルメイダ病院	406	○	○	○
			16 大分大学医学部附属病院	888	○	○	○
16 大分大学医学部附属病院	888		○	○	○		

出典1: 令和6年度病床機能報告  
 出典2: 救急医療連携体制一覧表(R7.4.1版) 大分県HP

## 救急搬送の状況

消防本部	人口 (85,10.1)	搬送人員	うち管外搬送	対人口搬送率	管外搬送率	現場到着平均 所要時間(分)	収容平均 所要時間(分)	面積 (㎡)
1 大分市	472,606	19,907	791	4.2% (14)	4.0% (13)	8.1 (1)	35.8 (2)	502.3 (11)
2 別府市	113,373	7,147	177	6.3% (6)	2.5% (14)	9.0 (6)	34.4 (1)	125.3 (2)
3 日田地域 (山香・山香)	81,295	4,508	451	5.5% (10)	10.0% (11)	11.1 (10)	47.2 (10)	1,224.0 (14)
4 中津市	81,723	4,461	513	5.5% (10)	11.5% (10)	8.6 (3)	37.3 (3)	491.4 (16)
5 佐伯市	63,045	3,488	273	5.5% (10)	7.8% (12)	11.5 (12)	39.7 (4)	903.1 (13)
6 杵築減見 (杵築/日出)	53,706	2,853	1,632	5.3% (13)	57.2% (2)	11.8 (13)	45.5 (8)	351.3 (7)
7 宇佐市	50,661	3,023	1,169	6.0% (7)	38.7% (5)	9.7 (7)	44.6 (7)	439.0 (8)
8 臼杵市	34,174	2,267	828	6.6% (4)	36.5% (7)	8.7 (4)	39.8 (5)	291.2 (4)
9 豊後大野市	31,780	2,123	795	6.7% (3)	37.4% (6)	10.9 (9)	48.9 (12)	603.1 (12)
10 由布市	32,287	1,872	1,192	5.8% (8)	63.7% (1)	9.9 (8)	48.0 (11)	319.3 (5)
11 国東市 (国東/植木)	26,379	1,468	364	5.6% (9)	24.8% (9)	8.5 (2)	50.5 (13)	325.0 (3)
12 豊後高田市	21,655	1,411	805	6.5% (5)	57.1% (3)	8.7 (4)	45.9 (9)	206.2 (3)
13 竹田市	18,845	1,394	554	7.4% (2)	39.7% (4)	11.8 (13)	50.6 (14)	473.5 (3)
14 津久見市	14,706	1,140	353	7.8% (1)	31.0% (8)	11.2 (11)	42.9 (6)	79.4 (1)
合計	1,016,235	57,062	9,897	5.2%	17.3%	9.3	40.0	6,340.7
(参考)								
1 杵築市	26,347	1,659	866	6.3%	52.2%	12.4	48.9	280.0
2 日出町	27,359	1,194	766	4.4%	64.2%	10.9	40.8	73.2

注1: 大分県消防本部 合併1年値 (1991年以降)  
 注2: 大分市の人口統計値を 合併1年値  
 注3: 合併1年値を最終値とする  
 注4: 北九州消防庁 (合併1年値・合併1年12月)

## 地域別搬送先

### 杵築地域

No	医療機関名	件数	0%	10%	20%	30%
1	杵築 杵築中央病院	255				22.8%
2	別府 別府医療センター	240				21.5%
3	日出 サンライズ酒井病院	215				19.3%
4	杵築 杵築市立山香病院	148				13.3%
5	別府 新別府病院	92				8.2%
6	別府 厚生連鶴見病院	75				6.7%
7	国東 国東市民病院	43				3.9%
8	由布 大分大学医学部附属病院	12				1.1%
9	大分 大分県立病院	8				0.7%
10	日出 鈴木病院	7				0.6%
11	別府 九州大学病院別府病院	3				0.3%
12	別府 中村病院	2				0.2%
12	別府 児玉病院	2				0.2%
12	大分 アルメイダ病院	2				0.2%
-	- その他	13				1.2%
合計		1,117				

## 地域別搬送先

### 山香地域

No	医療機関名	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%
1	杵築 杵築市立山香病院	167							50.3%
2	別府 別府医療センター	55							16.6%
3	日出 サンライズ酒井病院	35							10.5%
4	別府 新別府病院	28							8.4%
5	別府 厚生連鶴見病院	19							5.7%
6	由布 大分大学医学部附属病院	12							3.6%
7	高田 高田中央病院	5							1.5%
7	杵築 杵築中央病院	5							1.5%
9	国東 国東市民病院	1							0.3%
9	大分 大分県立病院	1							0.3%
9	別府 九州大学病院別府病院	1							0.3%
-	- その他	3							0.9%
合計		332							

## 地域別搬送先

### 大田地域

No	医療機関名	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	
1	杵築 杵築市立山香病院	32							40.5%
2	別府 別府医療センター	13							16.5%
3	日出 サンライズ酒井病院	10							12.7%
4	別府 厚生連鶴見病院	7							8.9%
5	杵築 杵築中央病院	5							6.3%
6	別府 新別府病院	3							3.8%
7	国東 国東市民病院	2							2.5%
7	由布 大分大学医学部附属病院	2							2.5%
9	高田 高田中央病院	1							1.3%
-	- その他	4							5.1%
合計		79							

## 地域別搬送先

### 杵築市全域

No	医療機関名	件数	0%	10%	20%	30%
1	杵築 杵築市立山香病院	347				22.7%
2	別府 別府医療センター	308				20.2%
3	杵築 杵築中央病院	265				17.3%
4	日出 サンライズ酒井病院	260				17.0%
5	別府 新別府病院	123				8.1%
6	別府 厚生連鶴見病院	101				6.6%
7	国東 国東市民病院	46				3.0%
8	由布 大分大学医学部附属病院	26				1.7%
9	大分 大分県立病院	10				0.7%
10	日出 鈴木病院	7				0.5%
11	高田 高田中央病院	6				0.4%
12	別府 九州大学病院別府病院	4				0.3%
13	別府 中村病院	3				0.2%
13	大分 アルメイダ病院	3				0.2%
15	大分 大分赤十字病院	2				0.1%
15	別府 児玉病院	2				0.1%
-	- その他	15				1.0%
合計		1,528				

## まとめ

杵築で生まれ、杵築で生きる。  
その時、私たちの隣に「病院」はありますか？

### 【3つの現実】

**財布の流出**：医療費の半分以上（55%）が市外へ。

**命の流出**：救急車の向かう先は、この街ではない。

**未来の消失**：人口減少 × 病院経営難 = 「地域医療崩壊」へのカウントダウン。

「仕方のないこと」で終わらせますか、  
それとも、このまちの「元気」を創り直しますか？

## 【シンポジウム】

# テーマ 『地域を元気にする病院運営を考える！』

---

### シンポジスト

- 社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター  
経営管理部 法人経営・事業企画支援課  
経営企画係長 広報・学童担当 秦 圭治 氏
- 特定医療法人谷田会・谷田病院(熊本県甲佐町)  
事務部長 藤井 将志 氏
- 野村證券株式会社ヘルスケア・アドバイザリー部  
クライアント・ソリューション  
グループリーダー 千葉 穰 氏

### シンポジウム助言者

- 杵築市長 永松 悟(杵築市立山香病院 開設者)

### シンポジウム座長

- 杵築市立山香病院  
病院事業管理者兼院長 小野 隆司

【 ご協賛 】

水の入り口から出口まで。

## 水処理装置のトータルソリューション

設計・施工 最適な水処理システムの構築

改修・更新 老朽化対応と高効率化

保守点検 安定稼働を実現



環境装置・水処理薬品

**松尾機器産業(株)** 097-556-6277

大分市花高松1-1-4 [www.matsuokiki.co.jp](http://www.matsuokiki.co.jp)



快 環 創 造

ビル総合管理・リフォーム・消防設備管理

# 旭環境管理株式会社

代表取締役 梶原 泰雄

本社：〒874-0921 大分県別府市富士見町10番20号

TEL：0977-21-2145 FAX：0977-21-2164

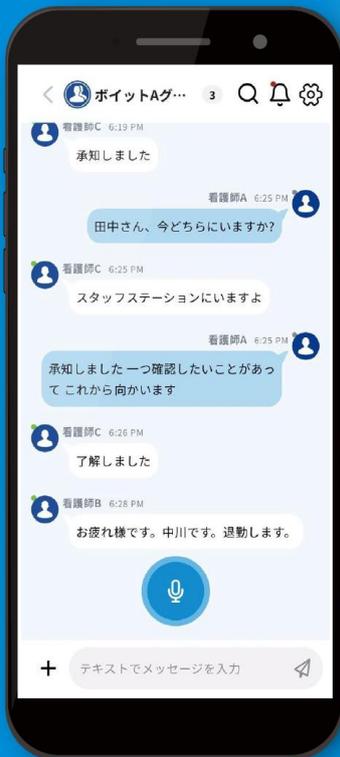
大分支店：〒870-0916 大分県大分市高松東3-5-7

TEL：097-551-7272 FAX：097-551-8787

# 現場がつながるAI搭載インカム

## VOYT CONNECT

ボイトコネクト

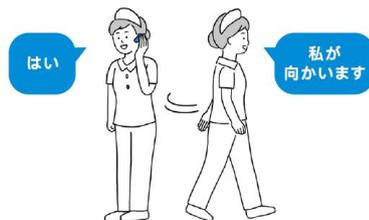


## ボイトコネクトとは？

PHSに代わる新しい院内コミュニケーションツールです。これまで発生していたムダな移動を削減し、スタッフがより患者ケアに集中できる、効率的な働き方を実現します。

### メリット 1 グループ通話で すぐにつながる

ボタン一つで即座にグループ通話内のチーム全員に連携することが可能になり、看護師を探し回ったり、多職種間連携時のムダを削減します。



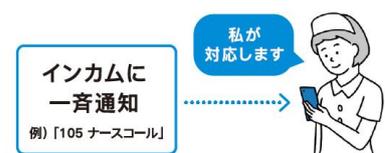
### メリット 2 いつでも簡単に 振り返れる

発話内容は音声ファイルと自動テキスト化して保存されます。これにより、「言った・言わない」といったコミュニケーションエラーを防ぎ、インシデント発生時の正確な状況把握にも活用できます。



### メリット 3 ナースコール連携で チームワークアップ

ナースコールからの呼び出し通知をグループ通話内に音声とテキストで共有できます。誰がどの呼び出しに対応するかまでチーム全体で共有することで、重複対応や対応漏れを防ぐことが可能になります。



**VOYT**  
ボイト株式会社  
〒151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目51-10  
PORTAL POINT HARAJUKU  
<https://voyt.com>

まずは無料トライアルで効果を体感

サービスサイトはこちら



地域医療に貢献します。



高圧ガス工業株式会社

医療用酸素充填ライン



医療用液化酸素LGC



高圧ガス工業株式会社 大分工場

医療用ガス/標準ガス/医療機器/配管工事/保守点検

〒870-0133 大分市原川2丁目2番27号

TEL097-558-5890 FAX097-551-2021

<https://www.koatsugas.co.jp>

# 厨房のトータルサポートを NAKANISHI が実現します。

## 【病院・福祉給食】

セントラルキッチンを活用した効率的な調理から、クックチルやクックフリーズといった最新システムまでお客様の多様なニーズに対応しています。栄養面だけでなく「美味しさ」や「食べる喜び」を追求し、利用者の「もっと元気」をサポートします。



## 株式会社中西製作所

「いただきます」の未来をつくる。

# NAKANISHI

### ■東京本社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目26番2号新川INSビル  
TEL：03-5541-6333（代） FAX：03-5541-0155

### ■大分営業所

〒870-0952 大分県大分市下郡北3丁目13-32  
TEL：097-567-9340（代） FAX：097-567-9349



# 医療の現場の課題解決に貢献します!

累計利用者数 **45,059人** 導入施設数 **300施設以上** 利用継続率 **100%**達成

※主に介護施設の実績です ※累計利用者数・導入施設数は2026年1月末時点 ※利用継続率は100%からChurn Rate(解約率)を引いて算出。当社ではグロスレベニューChurn Rateを採用しており、2025年10月期の1年間の結果に基づき計算しています。



重大なインシデントを削減したい

ナースコールの対応回数を減少させたい

夜間巡視削減や残業時間を短縮したい

## AIで医療・看護DX始めませんか?

ライフリズムナビは、睡眠解析技術をベースにしたSaaS型高齢者見守りシステムです。センサー機器を活用して、ご入居者のプライバシーを尊重しながら見守りを行います。また、取得したセンサーデータから睡眠・生活習慣を可視化することで、転倒・転落リスクへの早期の気づきをサポートします。



## AI搭載 SleepSensor

心拍 呼吸 体動 睡眠深度 温湿度

のべ1万人を超える臥位データを解析し、独自開発した生体情報を学習するエッジAI機能により、対象者の臥位情報を3D検知し、正確に伝達。ベッド端部や仰臥時でもくまなくデータ取得が可能です。

※心拍、呼吸等は推定値



## 要予約 オンラインデモも随時実施しています!

ライフリズムナビのシステム画面やデモンストレーションの様子を画面共有でご覧いただきながら、リアルタイムでご質問・ご相談いただけます。

ご予約はこちら

ライフリズムナビ+Dr. Life Rhythm Navi Plus Doctor

ライフリズムナビ 検索

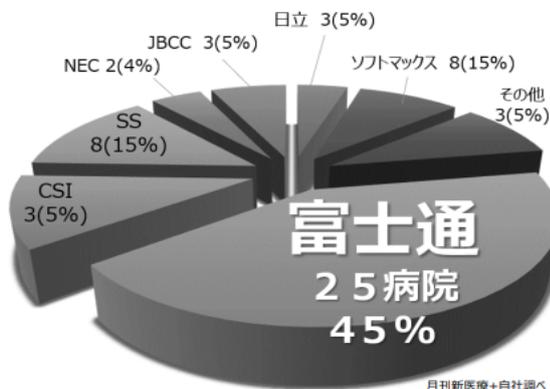


※ライフリズムナビ+Dr.は見守り機器であり、医療機器ではありません。

EcoNaviSta エコナビスタ株式会社  
サービス提供  
https://econavista.com

お気軽にお問い合わせください  
03-6206-9207  
info@econavista.com

大分県内電子カルテシステムご採用実績



大分県  
導入実績 NO.1

電子カルテシステムを  
ご導入・検討される際は、  
是非、弊社にご連絡下さい。

株式会社エム・オー・エム・テクノロジー 大分営業所

■大分営業所 〒870-0047 大分市東春日町17番58号 富士通株式会社Oita Hub TEL : 097-535-1077

■担当営業 : 曾我 丞衆 E-mail : soga-johshu@momt.co.jp

【その他事業所】 ■本社・東日本支社 / 西日本支社 / 熊本営業所 (URL: <https://www.momt.co.jp/>)

# 株式会社 ツインデック

代表取締役

松 井 弘

本 社 〒870-0943 大分市大字片島 55 番地の 1  
TEL (097) 568-3033 FAX 568-3022

サービス部 〒870-0942 大分市大字羽田栗ノ木 565-3

熊本営業部 〒861-5523 熊本市北区徳王一丁目 7 番 8 号  
TEL (096) 312-5520 FAX 312-5521  
E-mail: [twindec@mms.bbiq.jp](mailto:twindec@mms.bbiq.jp)

九州電気管理技術者協会大分は  
高圧受電設備の保守を専門とする一般社団法人です

高圧だけでなく身近な安心・安全にも気を配っています

- ・漏電ブレーカーが時々作動して困っているんだけど・・・
  - ・機械を触ったときビリビリっときたんだけど・・・
  - ・エアコンの効きが悪いから更新すべきか迷ってるんだけど・・・
- 等々、電気に関することでしたらお気軽にご相談ください。



一般社団法人九州電気管理技術者協会大分 会員  
大分県電気管理技術者協同組合 組合員

井上電気管理事務所

電気管理技術者 井上 純徳  
第三種電気主任技術者  
(山香町出身)

〒874-0845 大分県別府市北中4-2  
事務所/自宅 TEL(FAX) ; 0977-67-7018  
連絡先(携帯) ; 080-3227-6565

## 第15回杵築市地域医療フォーラムのアンケートについて

本日は、第15回杵築市地域医療フォーラムにご参加いただきありがとうございます。

ご多忙の折恐縮ですが、以下のQRコードにアクセスいただき、参加者アンケートへのご協力をお願いいたします。

※アンケートの回答期限：令和8年3月19日（木）まで

アンケート回答に関して、ご不明な点やお困りごとがあれば会場スタッフにお声掛けいただければと思います。

